

天溪 2013年 「ツールドモンブラン 10日間」

第1部

「ツールドモンブラン 10日間」を8月28日～9月6日に行いました。

去年は雪のモンブランハイキングになってしまいビックリでしたが、そんな異常気象を真に受けた皆様がいたかどうか分かりませんが今年は少数精鋭に。ハイキングコースもそれに合わせ少々キツめに再設定。今年はモンブラン8泊9日全て晴れて、晩夏の山並みに例年になく多い花々がマッチし、最高のハイキングを楽しむ事が出来ました。



(フールのコル下部 8/31日)

○シャモニ～コンタミン

モンブランの頂を北西側から見上げるルートで、モンブラン登頂時に泊まるグーテ小屋も見える中々魅力的なコース。ただ、ベルビューのケーブルが今冬焼失し1時間ほど余計に歩く羽目に。

ウルトラマラソンの前哨戦 TDS の熱戦が通り過ぎる中をトリコ峠へ。峠から下った後はミアージュ小屋で美味しいオムレツのお昼をいただき、さらに足をのばしコンタミン村へ。



(ヤナギラン 8/29日)



○コンタミン～ボンノム

コンタミン～ラゴルジュは最盛期にシャトルバスが有り楽勝なところ。しかし、8月の終わりは運休との事で徒歩でラゴルジュへ。ところが何故かそのバスが我々一行を通りすぎて行きました。嘩然！スケジュールはよく変わるので必ず再確認を！快晴の中をボンノムのコル目指し進むと今年はこの10年見たこともないほど夏花が残り、ヤナギランの群生はもとより春の花ゲンチアナまでも。



(雪溪 8/30日)



○ボンノム～エリザベッタ

今年をあえて狙ったわけでは有りませんがボンノム小屋でウルトラマラソンの通過を待ちました。馴染みの小屋のスタッフが 21 時頃に先頭が通過すると言うのでカメラ片手に待っていると上から凄いスピードで一条の光が。喚問チェック後、光は再び闇夜の中へ消えて行きました。今年のスタートは 16 時 30 分、僅か 5 時間でここを通過!! トップで通過した人はその後どうなったことやら? 翌日は昨年大雪の中を歩いた所をですが、今年は快晴に。ただ、そよ吹く風は肌寒く“兵どもが夢のあと” 的でどことなく寂寥感が漂っていました。



(フールのコル下部 8/31 日)



今回は後半、フェレのコル (イタリア・スイス国境)、バルムのコル (スイス・フランス国境) を越えシャモニ迄をお送り致します。

記 天溪 赤沼